

コアー建築工房の家はきっと、
あなたの人生の宝物になります。

一級建築士事務所
株式会社 **コアー建築工房**

木の家の一戸建ては

コアー建築工房



WOOD LIFE CORE STORY

05

家族篇

この家で

過ごせてよかった。

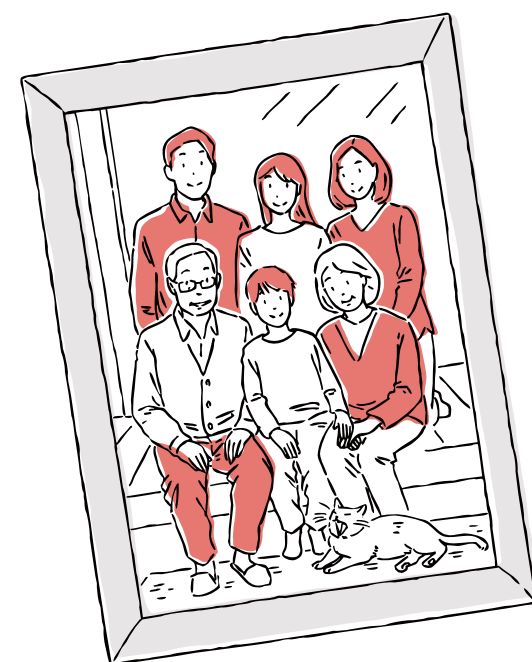
リビングの陽だまりで、男の子がクレヨンを握っている。
その隣で微笑む父親は、この家で育った息子。
柱に刻まれた傷は、
彼が思春期にぶつけたマグカップのあと。
その傷のすぐ横に、
いまは小さな成長のしるしが並んでいる。

縁側に座った妻が「梅の薫りがするね」とつぶやくと、
孫が「どこから?」と聞き返す。
「ほら、あそこ。花が咲いてるよ」
そう言って微笑むのは、この家で育った娘。
あの日娘の背中を押した梅の木は、
今年もかわいい花をつけた。
去年と、おとしと同じように。

変わらないものへの愛しさと、
変わりゆくものの美しさが同居する、この家。
そして季節とともに、家族の物語もまためぐってゆく。
移ろう時に寄り添うように、めぐってゆく。

この家に住んでよかった。
これまで何度繰り返したかわからないセリフを、
いままた繰り返してみる。

あの頃と比べて、
めっきり老け込んだ私が。
この家で過ごせてよかった。
本当によかった。



今日はまた一段と風が心地よい。こんな記憶もまた、
この家の一部として積み重なるのだろう。
去年と、おとしと同じように。

続篇はWEBで順次公開予定 ↓



携帯電話のご利用マナーにご協力ください。